

## プレスリリース

### イノベーションネットアワード 2022

### 経済産業大臣賞をプロジェクト COINS が受賞

～研究成果を基に 9 社のベンチャー企業を創出したことが評価される～

- iCONM が中核拠点となり実施したプロジェクト COINS の取組が、「第 11 回地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード 2022）」の経済産業大臣賞を受賞。
- この賞は、地域の資源や特性を活かした新事業・新産業創出につながる先導的かつ具体的な成果を生み出している取組のうち、最も優秀な取組として表彰されるもので、9 つの拠点発ベンチャーを創設した実績等が高く評価。
- 表彰式は、6/14 東京・TKP 御茶ノ水カンファレンスセンターにて。

報道関係者 各位

日頃は大変お世話になりましてありがとうございます。

本日、経済産業省のホームページにおいて、公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター（センター長：片岡一則、所在地：川崎市川崎区殿町、略称：iCONM）が、2013 年より取り組んできた文部科学省 COI プログラム（COINS）が「第 11 回地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード 2022）」の経済産業大臣賞を受賞したことが発表されました。この表彰事業は、全国各地で地域発イノベーションの推進を担う産業支援機関や大学などが、文部科学省・経済産業省・農林水産省・関連機関の支援を受けつつ、共通認識の下で、全国的なネットワークを構築するために 2009 年創出された「全国イノベーション推進機関ネットワーク」が主催するもので、経済産業大臣賞は、地域の資源や特性を活かした新事業・新産業創出につながる先導的かつ具体的な成果を生み出している取組のうち、最も優秀な取組に対して贈られるものです。プロジェクト COINS では、医療にかかる手間やコスト、距離を意識することなく、病気や治療から開放され、日常生活の中で自律的に健康を手にすることができる「スマートライフケア社会」の実現を目指してきました。その意思是、現在、iCONM で進められている研究にも受け継がれており、また、その研究成果を社会実装するために 9 社のベンチャー企業が創設されました。今回の受賞は、その取り組みが高く評価されたものです。

COINS では体内病院の完成を 2045 年に定め、iCONM を中核拠点として、産学官がアンダーワンループに集い、ナノテクノロジーを駆使した研究開発を行うことで、「世界で最もイノベティブな拠点」を目指してきました。研究開発だけではなく、市民公開講座の開催や、科学館での展示・ワークショップ、川崎市のブランドメッセージとしての発信などアウトリーチ活動を積極展開し、市民と対話しながら研究開発を進めました。これらの活動により、企業との共同研究、知財のライセンス、ベンチャー企業の創出・資金調達等、資金循環の流れが生まれ、革新的な医療技術の社会実装が近づいてきました。また iCONM は、川崎市殿町国際戦略拠点・キングスカイフロントのフラッグシップでもあり、本プロジェクトは、同地域に革新的なイノベーションの創出が継続しリソースが循環するイノベーションエコシステムの形成にも貢献しました。

尚、表彰式は、6/14 東京・TKP 御茶ノ水カンファレンスセンターにて行われる予定です。

プロジェクト COINS から創設された 9 つの企業は以下のとおりです。( )内は創設年月。

- ① 株式会社ブレイゾン・セラピューティクス (2015 年 10 月)  
脳内への薬物送達技術をベースとして CNS 領域での薬物投与量および副作用の低減を目指しています。
- ② アキュルナ株式会社 (2015 年 12 月)  
RNA 医薬の創薬を主に創設されましたが、2020 年 9 月にナノキャリア社に併合されています。
- ③ 株式会社イクストリーム (2018 年 11 月)  
エクソソーム解析・マイクロ RNA 測定システムの製品化、検査・創薬支援の研究・開発。バイオマーカーであるマイクロ RNA を低コスト・短時間で高感度に検出し、迅速な診断を可能とする機器の開発を行っています。
- ④ ソニア・セラピューティクス株式会社 (2020 年 2 月)  
音響工学 (超音波) 技術を用いた次世代型超音波ガイド下集束超音波 (HIFU : high-intensity focused ultrasound) 治療装置を開発しています。
- ⑤ 株式会社イクスフロー (2020 年 9 月)  
独自の mTAS 技術が持つ特徴 (スキルレス、迅速、小型、閉鎖系) を活かした可搬・携帯可能 POCT (臨床現場即時検査) システムを開発しています。
- ⑥ 株式会社 PrimRNA (2021 年 4 月)  
世界初の mRNA 医薬による関節軟骨の治療法を提供し、対症療法が中心の変形性関節症の治療に、軟骨変性抑制を目的とする早期治療介入を目指します。
- ⑦ レッドアローセラピューティクス株式会社 (2021 年 8 月)  
がん免疫療法における薬剤耐性を克服する高分子ミセルの開発を目指しています。
- ⑧ B-MED 株式会社 (2021 年 11 月)  
血糖値に応じてインスリンが自動投与される貼付式デバイス「貼るだけ人工膵臓」の開発を行っています。
- ⑨ クラフトンバイオテクノロジー株式会社 (2022 年 3 月)  
RNA 医薬の技術基盤を固め、様々な難病に対する治療薬の創出を目指しています。

## 第 11 回地域産業支援プログラム表彰事業（イノベーションネットアワード 2022）について

各地の地域産業支援プログラムや支援者の質的向上および取り組みの普及を図り、より一層の地域産業の振興・活性化を喚起、促進することを目的に「全国イノベーション推進機関ネットワーク」が実施する表彰事業。日本各地において、新事業・新産業創出を目的として地域特性に応じて多様な地域産業支援プログラムが実践され、様々な成果を上げています。全国イノベーション推進機関ネットワークでは、このような優れた取り組みを積極的に評価し、表彰することによって、さらなる地域産業振興・活性化を目指します。

<https://www.innovation-network.jp/award/>

## 公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の 100%出捐により昭和 63 年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次に実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

## ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター（iCONM）は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成 27 年 4 月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

## プロジェクト COINS について

文部科学省・科学技術振興機構の下で、2013 年 4 月から 2022 年 3 月まで進められていた研究開発プログラム（COI: Center of Innovation）では、企業や大学だけでは実現できないイノベーションを産学連携で実現する拠点が全国に 18 か所設立されました。川崎拠点は、その中で唯一、大学でなく地方自治体が管理する COI 拠点であり、そこで実施した研究プロジェクトを、COINS（Center of Open Innovation Network for Smart Health）と呼んでいます。

COI: <https://www.jst.go.jp/coi/>

COINS : <https://coins.kawasaki-net.ne.jp/>

2022 年 5 月 25 日